

写真>>

猪苗代歴史探訪ツアー
紅葉の猪苗代 宝を巡る小さな旅
から>>**裏磐梯発エコツーリズムの普及事業に向けて**

福島県より「ふるさと雇用再生事業」の委託を受け、平成21年度より3年間裏磐梯からエコツーリズムの普及へ向けて県内へ情報を発信する「裏磐梯発エコツーリズム普及事業」を実施しています。

ばんだい たからびと

【磐梯の宝人】

裏磐梯のウワサの“達人” 今回の達人は、細野にお住まいでキャンプ場を営む傍ら写真家としてもご活躍の「小椋 章雄」さんです。



「25歳の時、子供達を撮り始めたのがきっかけ。」章雄さんは、いつもと変わらぬいたずら小僧のような口調でお話下さいました。

この辺の地形や景色、気象条件でどんな写真が取れるか全て分かるそうで、今日はコレ！というイメージを固めて撮影に臨まれるのだ、と。それでも年間撮りためて納得できる作品は2~3枚しかないとか・・・

「写真の良し悪しは母さんの見ате。」と傍らで作業をする奥さまへ優しい眼差しを向けていらっしゃいました。「写真は写心だ」とおっしゃる章雄さん。作品にもそのお人柄や心根が映し出されています。

**小さな旅で、大きな感動をよんだ「秋の一日」**

11/15(火) 当協会恒例の宝ツアー「猪苗代歴史探訪ツアー」～紅葉のいなわしろ 宝を巡る小さな旅～が開催されました。

申し込みが定員をオーバーし、ワゴン車1台を追加手配する程の人気。時折、時雨れてきたり風花が舞ったりのお天気でしたが、「いなわしろ伝保人会」の江花氏、五十嵐氏の案内で多くの歴史施設を巡りました。まずは土津神社(名君で誉れの高い保科正之公の墓所)、磐梯神社(我らが磐梯山の神)から小平瀧天満宮(日本三大天神社の一つ)、そしてお昼は美味しい新そば。午後は迎賓館(有栖川宮妃殿下の別邸: 普段は建物の中には入れない? ところをゆっくりと…。外観は質素ですが素材などには贅を凝らしたつくりの建物)を見学、最後はカメ丸(遊覧船)で猪苗代湖上からの遠望と、和菓子と抹茶のもてなしを楽しみました。

こうしてみると、猪苗代には、歴史的にも非常に価値のある遺産がたくさんあることが判り、皆さん頷くことしきりでした。さらに最後のサプライズ(和菓子と抹茶のおもてなし)には、大きな歓声が上がっていました。皆さんから寄せられたアンケートでも、高い評価を頂き、スタッフの私たちも大きな感動に包まれました。ご参加頂いた皆さん、そしてご案内頂いた江花さん、五十嵐さん有難うございました。

「古来、馬は家族の一員だった。」厩山に登拝して

11/1(火)「厩山と馬頭観音を仰ぐ修験者の道」の講座をナチュラルビズの池田さんを講師として行いました。参加者20名。紅葉も美しく、お天気にも恵まれて楽しい「大人の秋の遠足」になりました。

厩山(馬頭観音)信仰は、昭和20年代頃まで続いていたらしく参道そのものが里山の雰囲気。牛馬で田んぼや畑を耕作していた当時、お祭りになると沢山の人が農耕馬を引いて厩山山頂にある馬頭観音へお参りしたそうです。主に当歳子(とうねんこ)

と呼ばれる新馬の無事を祈って子馬を連れた登拝が盛んに行なわれており、登拝できないときには厩山に生ずる笹の葉っぱをひと束自宅に持ち帰り、牛馬に食べさせると病難を逃れられると言われていたとか。人が農耕馬を家族同様大事に扱い、馬頭観音を牛馬の守護神として崇(あが)め、農耕馬を慈しみ大切にしていた人々の思いが伝わってきます。

また、この参道は西国三十三観音を刻んだ石仏も奉納されており、いつしか、子供の無病息災の祈願所ともなり“二つ児参り”として、現在70歳位のご婦人方も幼子をおぶって登ったのだそうです。

山が信仰の対象として、近年までその役割を果たしていた事に感動を覚えます。御詠歌を唱えながら手を合わせると静かで穏やかな気持ちに……。木漏れ日を浴びながらの贅沢な時間となりました。

**裏磐梯エコツーリズム協会**

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村

大字松原字小野川原 1092-65

TEL 0241-23-7860

FAX 050-7541-2411

www.eco-urabandai.com

**目次**

P.1

猪苗代歴史探訪ツアー

厩山と馬頭観音の修験者の道

P.2

ばんだいの宝 発見講座

エコツアーカフェ

のご案内

ばんだいの“宝”発見講座

裏磐梯エコツーリズムカレッジ 2011

2011 12月

「ばんだいの宝発見講座」

今年度よりカレッジの名前を新たに「ばんだいの宝発見講座」といたしました。皆さんと共に、磐梯の宝をたくさん発見していきたいと思えます。

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通し、質の高いサービス（おもてなし）の提供を可能にする事を目的とし、住民総ガイドを目指しています。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ、一緒に裏磐梯の宝を再発見・再認識いたしましょう！

※福島県ツーリズムガイドの地域講座に該当しています。3講座を受講の方には修了証を発行いたします。

源流域裏磐梯の水を守ろう！

「飲み残しゼロ」運動

ポスター展表彰

11/10（木）裏磐梯文化祭において、裏磐梯中学校の生徒さんによる「飲み残しゼロ！運動」ポスター展受賞作品の表彰式を行いました。最優秀賞の作品は協会の「湖未来・飲み残しゼロ運動」のポスターとして起用されます。受賞された皆さんおめでとうございます。これからもよろしく。

最優秀賞

3年 榎本 泉生 さん

優秀賞

3年 斎藤 結里 さん

2年 小椋 理絵 さん

『安全講習 リスクマネジメント講座』

～過去の事例から学ぶ・観光産業における安全対策～

- 日 時／2011年12月12日（月）10時30分～12時30分
- 集 合／猪苗代体験交流館 学びいな
- 講 師／早川 修 氏（早川総合法律事務所 代表）
- 受講料／500円（会員無料）

今年の安全講習会は、アウトドア活動を支援する弁護士としてもご活躍の早川弁護士をお迎えして、最近の裁判事例から、「あの時こうしていれば・・・」、「こんな時の最善の対処法は・・・」といった具体的な事例をふまえて、安全管理に対する備えを教わります。FTG（福島ツーリズムガイド）専任の弁護士としてご存じの方も多いため、多くの事例から、皆さんの疑問にもお答えします。お申し込みの際、質問事項欄にご記入下さい。（下段の申込書に欄を設けております。）またとないこの機会、是非ご参加ください。

『エコツアーカフェ』

～早川弁護士と語る「私たちのヒヤリ・ハット」～

- 日 時／2011年12月12日（月）13時30分～15時00分まで
- 会 場／猪苗代体験交流館 学びいな
- 会 費／500円（おやつ、飲み物代）
- 持ち物／マイカップ、マイスプーンご持参下さい。

日頃、疑問に思っていること。「こんな時、どうすればいいんだろう？」「保険に入ってるから大丈夫だよね・・・？」

早川弁護士を交えて、私たちや皆さんのヒヤリハットな出来事を検証しアドバイスを頂きます。

少しでも事故をなくし、安全な「旅」「体験」を提供する為にも、私たちのできる範囲のこと、話合ってみませんか？



<参加申込み>

必要事項をご記入の上、ファックス又はお電話にてお申し込みください。

裏磐梯エコツーリズム協会 ■ F A X : 050-7541-2411 ■ 電話 : 0241-23-7860

※締切りは各講座の前日です。準備等ございますので予めお申込み頂きます様、お願い致します。

参加申込書

※ご希望の講座にチェックをご記入ください

ふりがな 名 前	申込み 講座	12/12 <input type="checkbox"/> 安全講習	12/12 <input type="checkbox"/> カフェ
住所	(S・H 年 月 日 歳)		
電話	F A X		
E-mail	※ご記入いただきますと、次回からエコツアー通信をメールにてご案内いたします。		
質問事項			

※ご記入いただきました個人情報は、当協会カレッジの案内に使用し、それ以外の目的で使用することはありません。